

事業所名

うみのいえ（児童発達支援）

支援プログラム

作成日

令和7年

3月

1日

法人（事業所）理念	すべての子どもたちや若者たちが、「得意なこと」「好きなこと」を思いきり伸ばし、活躍できる場を見つけるために、療育や日々の活動を通してお手伝い致します。障がいの有無に関わらず、arataに関わる全ての皆さまの可能性と出会いを広げる働きかけを続け、誰もが自分らしい生き方を追求できる社会づくりを目指します。							
支援方針	子どもたち一人ひとりの個性と可能性を尊重し、安心・安全な環境の中で、社会性や自立心を育む支援を提供します。また、保護者や地域社会と連携し、子どもたちの健やかな成長を共に支えることを目指します。							
営業時間	9時	00分	から	17時	00分	まで	送迎実施の有無	あり
支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	子どもたちが安心して日常生活を送れるよう、基本的な生活習慣を身につけることを目指します。 ・食育：スプーン・フォークの正しい使い方、食べる練習、食事の楽しさを知る、食事中の姿勢など ・身だしなみ：衣服の着脱（ボタン・ファスナーの練習）、靴の履き方・脱ぎ方 ・清潔習慣：手洗い・うがいの習慣化、トイレトレーニング（ズボンの上げ下げ、拭き方、流す・手を洗う） ・整理整頓の習慣：おもちゃや持ち物を決められた場所に片付ける、バッグをロッカーにしまう						
	運動・感覚	体を動かすことで、基礎体力向上や感覚統合の発達を促します。 ・粗大運動：マット運動、トランポリン、ボール投げなど ・微細運動：シール貼り、ひも通し、折り紙、積み木、粘土遊びなど ・模倣運動：大人の動きをまねして体を動かすことで、運動能力と注意力を育てる						
	認知・行動	子どもたちの思考力や表現力を養い、行動に繋げることを目指します。 ・学習準備：色・形・数字の認識、ひらがな読み、簡単なクイズやパズルなど ・自己コントロール：「待つ」練習、順番を守るゲーム、簡単なルール遊び（すごろく、カードゲーム）など ・感情表現の練習：顔のイラストを見て気持ちを言葉で表す練習、「嬉しい」「悲しい」などの感情を表現						
	言語 コミュニケーション	発語の練習や自分の気持ちや表現する力を養います。 ・発語支援：絵カードを使った単語遊び、絵本の読み聞かせと質問応答など ・対話練習：ロールプレイ（「おはよう」「ありがとう」を言う練習）、ぬいぐるみを使った会話練習など ・歌や手遊び：リズムに乗せて言葉を覚えることで、自然な発語を促す						
	人間関係 社会性	集団生活に必要な社会性や協調性を育て、対人関係のスキルを向上させます。 ・集団遊び：お友達とのごっこ遊び、リズム遊び、チームゲームなど ・社会体験：公園遊び、お買い物ごっこ、地域交流（図書館や児童館の利用）など ・他者とのやり取り：お友達とおもちゃを貸し借りする練習、譲り合いの体験など						
家族支援	保護者や家族と協力し、支援がスムーズに進むようサポートします。 ・定期面談の実施：保護者との個別相談を実施し、成長や課題を共有 ・家庭でできる支援のアドバイス：必要に応じて生活習慣や学習支援に関するアドバイスを提供 ・ペアレントトレーニング：保護者向けの勉強会を開催し、接し方や関わり方を学ぶ ・家族交流会の開催：保護者同士が情報交換できる場を設ける ・きょうだい支援：障がいのある子どもの兄弟姉妹の気持ちを理解し、相談支援を行う				移行支援		子どもたちがスムーズに次のステップへ進めるよう、環境の変化に適応する力を養います。 ・就学前に必要なスキル（集団行動・椅子に座る習慣・ルール理解）の支援 ・小学校での生活に慣れるための模擬授業や体験活動 ・学校見学・先生との顔合わせの調整	

<p>地域支援・地域連携</p>	<p>地域社会とのつながりを強化し、子どもたちが安心して地域で過ごせる環境を作ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域イベントへの参加：地域のお祭りやイベント等に参加し、交流の機会を増やす</li> <li>・ボランティア活動の受け入れ：地域のボランティア団体と連携し、子どもたちと関わる機会を提供</li> <li>・近隣の学校・保育園・幼稚園との連携：学校との情報共有を行い、支援の継続性を確保</li> <li>・福祉・医療機関との協力体制の構築：病院・相談機関と連携し、専門的な支援を受けられる環境を整備</li> <li>・地域のお店・施設との協力：スーパーやレストランでの買い物体験や店員さんとの交流を実施</li> </ul>	<p>職員の質の向上</p>	<p>職員が専門的な知識を深め、質の高い支援を提供できるよう、研修や学習の機会を充実させます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定期的な研修の実施：発達支援・行動支援・SST・ペアレントトレーニング・虐待防止等の研修を実施</li> <li>・事例検討会の開催：職員同士で事例を共有し、対応方法を話し合う</li> <li>・外部専門家による講習：心理士・作業療法士などの専門家を招いた講習会を実施</li> <li>・振り返りの機会の提供：自己評価やチームでの振り返りを行い、支援の質を向上</li> </ul>
<p>主な行事等</p>	<p>年間を通じて、子どもたちの成長や経験を豊かにする行事を企画・実施します。</p> <p>[春(4月～6月)] 遠足(公園・動物園・水族館など)、自然体験活動(虫捕り・田植え体験)</p> <p>[夏(7月～9月)] 夏祭り(屋台ごっこ、盆踊り)、水遊び・プール活動</p> <p>[秋(10月～12月)] ハロウィンパーティー(仮装・お菓子作り)、収穫体験(芋掘り・みかん狩り)、クリスマス会(食育、ゲーム)、餅つき</p> <p>[冬(1月～3月)] 節分イベント(豆まき)、ひな祭り(ひな人形作り)、卒園・進学のお祝い(1年間の成長を振り返る)</p>		